

京丹後市教育振興計画

施策評価・進捗管理調書(内部評価結果)

担当課	担当課長
学校教育課	川村 義輝
生涯学習課	安達 純

重点目標	7	たくましく健やかな体づくりと生涯スポーツを推進します
基本の方針	<p>子どもたちのスポーツに親しむ習慣の確立や体力づくりに取り組み、たくましく健やかな身体を育みます。また、子どもから高齢者まで、だれもが豊かで充実した生活を送ることができるよう、市民が生涯にわたってスポーツに取り組むことのできる環境づくりを進めます。</p> <p>食育は、生きるうえでの基本であり、知育、徳育及び体育の基礎となるものであることから、子どもたちが、自然の恩恵や「食」に関わる人々への感謝、理解を深めるとともに「食」に関する適切な判断力を身に付けることを目指します。</p>	

1. 施策の方向性

PLAN

1. 健康な体づくり	<p>①子どもの基本的な生活習慣の確立のため、学校園が連携し、発達段階に応じた系統的な指導を行うとともに、その大切さについて家庭への啓発に努めます。</p> <p>②喫煙・薬物乱用などの防止、各種感染症や生活習慣病の予防等に関する指導、性に関する指導について、子どもの発達段階に応じた系統的な指導を行います。</p> <p>③児童生徒の体力・運動能力の実態や課題を的確に把握・分析し、小中学校の教育活動全体を通じて一貫した体育指導を進めます。</p> <p>④学校園、家庭及び地域が連携して子どもの運動・スポーツ環境の充実を図るため、学校体育施設の開放や学校支援ボランティア等を活用し、子どもの体力・運動能力の向上につながる取組みを進めます。</p>
2. 食育の推進	<p>①幼児、児童生徒が食に関する正しい知識と望ましい食習慣を身に付けることができるよう、給食を生きた教材として活用するとともに、横断的な食育指導の充実を図ります。</p> <p>②地域の伝統的な食文化への理解を深め、郷土に関心を寄せる心を育むため、給食の献立に地元食材や郷土食を積極的に取り入れます。</p> <p>③体験学習や調理実習等の活動を通じて、「食」への感謝の気持ちを育むため、家庭や地域、地元生産者等と連携した食育の取組みを一層推進します。</p>
3. 地域スポーツ活動の推進	<p>①スポーツ推進委員をはじめ公民館、PTA等と連携し、各種ニュースポーツ教室等の実施や各種スポーツ行事への協力等、スポーツの普及を図ります。</p> <p>②市民の多様なスポーツニーズに対応した活動を充実するため、体育協会等の活動及び組織強化を支援します。</p> <p>③市民の健康づくりとして、年齢や体力、目的に応じた日常的なスポーツ活動を促進するため、市民総参加型スポーツイベント「京丹後チャレンジデー」を開催するなど、効果的なスポーツ情報と機会の提供を進めます。</p> <p>④障害のある人や配慮が必要な様々な人が、障害の種類や程度に応じて、身近な地域で皆と一緒に楽しく始めるニュースポーツの普及推進に努めます。</p>
4. 競技力の向上	<p>①学校体育団体と連携し、子どもたちの競技スポーツへの関心を高めるとともに競技力の向上を図るため、小中学校の一貫した指導を進めます。</p> <p>②体育協会と連携し、京丹後市総合体育大会の参加者の拡大及び競技力の向上に向けて大会の実施方法等について検討を進めます。</p> <p>③市民の競技スポーツへの関心を高めるため、トップアスリートによる指導機会の拡充に努めるとともに、ホストタウン相手国のオリンピックを含む代表選手など、トップアスリートの競技を観戦する機会の提供に努めます。</p> <p>④青少年のスポーツ活動における指導者を育成するため、研修機会の充実を図るとともに、ジュニアアスリートの育成・支援の方法について検討します。</p>
5. 社会体育施設等の整備充実	<p>①社会体育施設機能の維持・改善のため、老朽化が著しい社会体育施設の改修・修繕等を進めます。</p> <p>②社会体育施設の利用実態を把握して利用率の向上を図るとともに、利用率の向上が見込めない施設や老朽化した施設は廃止するなど、全体のバランスを考慮した施設の配置を進めます。</p> <p>③あらゆるスポーツの基礎となる陸上の競技力向上及びスポーツ交流人口の拡大を図るため、峰山途中ヶ丘公園陸上競技場の第3種公認陸上競技場としての整備を推進します。</p>
6. スポーツ観光のまちづくり	<p>①自然豊かな地域とスポーツ資源を活用したスポーツイベントの開催、ジオパークの魅力を活用したアクティビティの場や機会を提供することで、より多くの方々が気軽にスポーツができる環境づくりにつなげ、多面的なスポーツ施策の展開を図ります。</p> <p>②スポーツを支えるスポーツボランティアの確保に向けた取組みを推進します。</p> <p>③2020年東京オリンピック・パラリンピックに向け、外国人アスリートなど、国際社会との交流を進める「ホストタウン」の取組みと、「ワールドマスターズゲームズ2021関西」の開催を通じ、文化交流や地域の活性化を図ります。</p>

【参考】施策に関連するその他の計画

計画名称	計画概要	策定年月	計画期間	備考
第2次京丹後市総合計画	市の目指す基本理念、目標、将来像などを示した「基本構想」と、その構想を実現するための各種施策を総合的、計画的に体系化した「基本計画」	平成27年3月	平成27年度～令和6年度	
京丹後市スポーツ推進計画	年齢や性別、障害等を問わず、広く市民がその適正やライフステージに応じてスポーツに参画できるよう、中長期的な展望に立った「京丹後市スポーツ推進計画」を策定するもの	平成26年3月	平成26年度～平成29年度	第2次京丹後市スポーツ推進計画(平成30年度～令和9年度)
京丹後市学校教育改革構想	中学校卒業時に期待される学力を全ての生徒が確実に身に付けることができるようにしていくため、保育所・幼稚園、小学校、中学校の10年間を見据え、より系統的で一貫性のある教育を実践するための構想を策定	平成24年11月	計画期間の定めなし	

2. 主な取組と構成事務事業一覧		PLAN	DO	※各事業の成果・課題については、別紙決算附属資料参照	CHECK	ACT
1. 健康な体づくり		決算額(単位:千円)			事務の改善	
主な取り組み		R3決算額	R4決算額	R5予算額	評価を踏まえた今後の方向性	
↓ 事務事業名称・事業内容(実績)		担当課				
<p>① 子どもの基本的な生活習慣の確立のため、学校園が連携し、発達段階に応じた系統的な指導を行うとともに、その大切さについて家庭への啓発に努めます。</p> <p>② 喫煙・薬物乱用などの防止、各種感染症や生活習慣病の予防等に関する指導、性に関する指導について、子どもの発達段階に応じた系統的な指導を行います。</p> <p>③ 児童生徒の体力・運動能力の実態や課題を的確に把握・分析し、小中学校の教育活動全体を通じて一貫した体育指導を進めます。</p> <p>④ 学校園、家庭及び地域が連携して子どもの運動・スポーツ環境の充実を図るため、学校体育施設の開放や学校支援ボランティア等を活用し、子どもの体力・運動能力の向上につながる取組みを進めます。</p>						
1. 健康な体づくり		決算額(単位:千円)			事務の改善	
主な取り組み		R3決算額	R4決算額	R5予算額	評価を踏まえた今後の方向性	
↓ 事務事業名称・事業内容(実績)		担当課				
1 保幼小中一貫教育推進事業(再掲)		学校教育課		-	-	-
<p>「京丹後市の学校教育改革構想」に基づき、保幼小中一貫教育の推進に向け、協議会及び専門部会で調査研究を行う。また、研修等を実施し、指導の一貫性を通じて子どもたちの確かな学力、豊かな心を育成するとともに、「丹後学」の充実を図る。</p>						
2. 食育の推進		決算額(単位:千円)			事務の改善	
主な取り組み		R3決算額	R4決算額	R5予算額	評価を踏まえた今後の方向性	
↓ 事務事業名称・事業内容(実績)		担当課				
<p>① 幼児、児童生徒が食に関する正しい知識と望ましい食習慣を身に付けることができるよう、給食を生きた教材として活用するとともに、横断的な食育指導の充実を図ります。</p> <p>② 地域の伝統的な食文化への理解を深め、郷土に関心を寄せる心を育むため、給食の献立に地元食材や郷土食を積極的に取り入れます。</p> <p>③ 体験学習や調理実習等の活動を通じて、「食」への感謝の気持ちを育むため、家庭や地域、地元生産者等と連携した食育の取組みを一層推進します。</p>						
3. 地域スポーツ活動の推進		決算額(単位:千円)			事務の改善	
主な取り組み		R3決算額	R4決算額	R5予算額	評価を踏まえた今後の方向性	
↓ 事務事業名称・事業内容(実績)		担当課				
<p>① スポーツ推進委員をはじめ公民館、PTA等と連携し、各種ニュースポーツ教室等の実施や各種スポーツ行事への協力等、スポーツの普及を図ります。</p> <p>② 市民の多様なスポーツニーズに対応した活動を充実するため、体育協会等の活動及び組織強化を支援します。</p> <p>③ 市民の健康づくりとして、年齢や体力、目的に応じた日常的なスポーツ活動を促進するため、市民総参加型スポーツイベント「京丹後チャレンジデー」を開催するなど、効果的なスポーツ情報と機会の提供を進めます。</p> <p>④ 障害のある人や配慮が必要な様々な人が、障害の種類や程度に応じて、身近な地域で皆と一緒に楽しめるニュースポーツの普及推進に努めます。</p>						
2 スポーツ推進委員活動事業		生涯学習課		2,697	3,133	3,566
<p>市民にスポーツに関する指導を行うスポーツ推進委員を委嘱し、住民の求めに応じた、身近な場でのスポーツの機会を提供することにより、市民が気軽に親しめるスポーツ活動を推進する。</p>						
3 保健体育総務一般経費		生涯学習課		2,536	3,268	3,148
<p>社会体育事業を円滑に実施するための事務経費のほか、スポーツ基本法に基づき設置したスポーツ推進審議会を運営し、市民の意見を反映したスポーツ環境の整備及びスポーツ活動の推進を図る。</p>						
4 地域スポーツ推進事業		生涯学習課		2,904	6,629	7,919
<p>ライフステージに応じた各種スポーツ大会を実施することで、市民の生きがいの実感や健康づくりを促進するとともに、スポーツを通じた交流機会を確保しスポーツ人口の拡大を図る。</p>						
4. 競技力の向上		決算額(単位:千円)			事務の改善	
主な取り組み		R3決算額	R4決算額	R5予算額	評価を踏まえた今後の方向性	
↓ 事務事業名称・事業内容(実績)		担当課				
<p>① 学校体育団体と連携し、子どもたちの競技スポーツへの関心を高めるとともに競技力の向上を図るため、小中学校の一貫した指導を進めます。</p> <p>② 体育協会と連携し、京丹後市総合体育大会の参加者の拡大及び競技力の向上に向けて大会の実施方法等について検討を進めます。</p> <p>③ 市民の競技スポーツへの関心を高めるため、トップアスリートによる指導機会の拡充に努めるとともに、ホストタウン相手国のオリンピックを含む体表選手など、トップアスリートの競技を観戦する機会の提供に努めます。</p> <p>④ 青少年のスポーツ活動における指導者を育成するため、研修機会の充実を図るとともに、ジュニアアスリートの育成・支援の方法について検討します。</p>						
5 社会体育団体体育成事業		生涯学習課		19,309	19,297	19,644
<p>スポーツ団体による主体的な活動を支援し、市民へのスポーツの普及と振興を図るとともに、スポーツによる青少年の健全育成と体力の向上を図る。</p>						
5. 社会体育施設等の整備充実		決算額(単位:千円)			事務の改善	
主な取り組み		R3決算額	R4決算額	R5予算額	評価を踏まえた今後の方向性	
↓ 事務事業名称・事業内容(実績)		担当課				
<p>① 社会体育施設機能の維持・改善のため、老朽化が著しい社会体育施設の改修・修繕等を進めます。</p> <p>② 社会体育施設の利用実態を把握して利用率の向上を図るとともに、利用率の向上が見込めない施設や老朽化した施設は廃止するなど、全体のバランスを考慮した施設の配置を進めます。</p> <p>③ あらゆるスポーツの基礎となる陸上の競技力向上及びスポーツ交流人口の拡大を図るため、峰山途中ヶ丘公園陸上競技場の第3種公認陸上競技場としての整備を推進します。</p>						

5. 社会体育施設等の整備充実		決算額(単位:千円)			事務の改善	
主な取り組み		R3決算額	R4決算額	R5予算額	評価を踏まえた今後の方向性	
↓	事務事業名称・事業内容(実績)					担当課
6	体育施設管理運営事業	生涯学習課	67,774	182,249	56,166	改善・効率化
	市民の身近なスポーツ活動の拠点施設として体育施設を管理することにより、地域スポーツの振興とスポーツ競技力の向上を図る。					
7	社会体育用学校開放施設管理運営事業	生涯学習課	1,624	2,725	1,684	現状維持
	地域住民にとって身近で利用しやすい学校体育施設を開放及び維持管理することにより、スポーツ及びレクリエーションの振興を図り、もって生活文化の向上に資する。					
8	久美浜湾カヌーセンター管理運営事業	生涯学習課	2,822	5,116	3,991	現状維持
	豊かな自然の中で、カヌーを通して市民のスポーツ及びレクリエーションの振興を図り、心身の健康づくりに資するとともに、本市のスポーツ活動の拠点の一つとして地域の活性化に資するため、カヌーセンターの管理運営を行う。					
9	都市公園等維持整備事業	生涯学習課	-	48,498	81,966	現状維持
	都市公園を適正に維持管理し、市民が快適で安全・安心に利用できるようにする。					
6. スポーツ観光のまちづくり		決算額(単位:千円)			事務の改善	
主な取り組み		R3決算額	R4決算額	R5予算額	評価を踏まえた今後の方向性	
↓	事務事業名称・事業内容(実績)					担当課
<p>① 自然豊かな地域とスポーツ資源を活用したスポーツイベントの開催、ジオパークの魅力を活用したアクティビティの場や機会を提供することで、より多くの方が気軽にスポーツができる環境づくりにつなげ、多面的なスポーツ施策の展開を図ります。</p> <p>② スポーツを支えるスポーツボランティアの確保に向けた取組みを推進します。</p> <p>③ 2020年東京オリンピック・パラリンピックに向け、外国人アスリートなど、国際社会との交流を進める「ホストタウン」の取組みと、「ワールドマスターズゲームズ2021関西」の開催を通じ、文化交流や地域の活性化を図ります。</p>						
10	スポーツイベント推進事業	生涯学習課	2,746	5,784	5,490	現状維持
	観光分野と連携し、各種スポーツイベントの開催を支援することで、スポーツを通じた本市の魅力を発信し、交流人口の増加を図る。					
11	オリンピック・パラリンピックホストタウン推進事業	生涯学習課	23,191	-	-	終了・廃止
12	ワールドマスターズゲームズ関西推進事業	生涯学習課	1,698	1,749	2,516	現状維持
	ワールドマスターズゲームズ関西(WMG)の取組を通じて、本市の滞在型スポーツ観光の推進、障害者スポーツの基盤づくり及び地域の活性化を図る。					
13	東京2020オリンピック聖火リレー事業	生涯学習課	917	-	-	終了・廃止
	東京2020オリンピック聖火リレーを実施することにより、大会の機運醸成、ホストタウン事業などの成功に資するとともに、スポーツ振興、地域活性化などスポーツによるまちづくりを推進する。					
		計	128,218	278,448	186,090	

3. 教育振興計画で掲げている主な目標指標

基本的方針	子どもたちのスポーツに親しむ習慣の確立や体力づくりに取り組み、たくましく健やかな身体を育みます。また、子どもから高齢者まで、だれもが豊かで充実した生活を送ることができるよう、市民が生涯にわたってスポーツに取り組むことのできる環境づくりを進めます。 食育は、生きるうえでの基本であり、知育、徳育及び体育の基礎となるものであることから、子どもたちが、自然の恩恵や「食」に関わる人々への感謝、理解を深めるとともに「食」に関する適切な判断力を身に付けることを目指します。							
	目標指標	単位	計画作成時	実績値(現状)		目標値		
主な目標指標			年度	年度	年度	年度	年度	
	朝食を毎日食べる児童の割合<小学校>	%	97.8 「全国学力・学習状況調査」児童質問紙	H25	96.0	R4	100	R6
	朝食を毎日食べる生徒の割合<中学校>	%	91.1 「全国学力・学習状況調査」生徒質問紙	H25	93.9	R4	95%以上	R6
	平日、午前7時より前に起きる児童の割合<小学校>	%	88.4 「全国学力・学習状況調査」児童質問紙	H25	全国学力・学習状況調査及び京都府学力テストの児童生徒質問項目から外れたためデータなし		100	R6
平日、午前7時より前に起きる生徒の割合<中学校>	%	77.2 「全国学力・学習状況調査」生徒質問紙	H25	全国学力・学習状況調査及び京都府学力テストの児童生徒質問項目から外れたためデータなし		95%以上	R6	

	目標指標	単位	計画作成時		実績値(現状)		目標値	
				年度		年度		年度
主な目標指標	平日、午後11時より前に寝る児童生徒の割合<小学校>	%	91.6 「全国学力・学習状況調査」児童質問紙	H25	全国学力・学習状況調査及び京都府学力テストの児童生徒質問項目から外れたためデータなし	R4	100	R6
	平日、午後11時より前に寝る児童生徒の割合<中学校>	%	45.0 「全国学力・学習状況調査」生徒質問紙	H25	全国学力・学習状況調査及び京都府学力テストの児童生徒質問項目から外れたためデータなし	R4	90%以上	R6
	小学生(5年生)の体力テスト全国平均以上	種目	8種目中7種目	H25	8種目中5種目	R4	全種目	R6
	中学生(2年生)の体力テスト全国平均以上	種目	8種目中4種目	H25	8種目中4種目	R4	全種目	R6
	成人の週1回以上のスポーツ実施率	%	21.6 市民アンケート調査結果	H24	49.7	R4	65.0 (国の目標)	R6
	京都市民総合体育大会入賞競技数	競技	6 京都市民総合体育大会結果	H25	6	R4	10	R6
	公共スポーツ施設の利用回数	回	11,253 公共施設利用状況調査結果	H24	15,045	R4	14,000	R6
	スポーツイベント参加者数	人	-	R1	8,164	R4	18,600	R6

4. 施策の進捗状況の評価と今後の課題[基本的方針の達成に向け、施策がどの程度進捗しているか]

CHECK ACT

進捗状況区分	評価	令和4年度成果と今後の課題
◎ 予定以上に進んでいる		
○ 予定どおり進んでいる		
▲ 少し遅れている		
× 大幅に遅れている		
	▲	<p>《朝食を毎日食べる児童生徒の割合》 朝食を毎日食べる児童生徒の割合は、小学生でやや増加し、中学生は減少した。各校園における家庭向けの啓発及び児童生徒への丁寧な指導により確実に定着してきているが、今後も保護者との連携を更に密にし、児童生徒全員が朝食を毎日食べる取組みを進めていく必要がある。</p> <p>《平日、午前7時より前に起きる児童生徒の割合》 全国学力・学習状況調査及び京都府学力テストの児童生徒質問項目から外れたためデータなし。</p> <p>《平日、午後11時より前に寝る児童生徒の割合》 全国学力・学習状況調査及び京都府学力テストの児童生徒質問項目から外れたためデータなし。</p> <p>《小学生(5年生)の体力テスト全国平均以上》 握力、上体起こし、長座体前屈が全国平均を下回った。男子の握力の数値は全国を上回っている。引き続き、体育科を含む各校の教育活動全体を通じた体力づくりの取組等により、意識的に課題のある筋力・柔軟性などの運動能力について克服していく必要がある。</p> <p>《中学生(2年生)の体力テスト全国平均以上》 令和3年度全国を上回っていた男子の50m走、男子の立幅跳び、全国値を下回り、令和3年度全国を下回った男子の握力、女子の上体起こしが全国を上回った。依然として握力、ハンドボール投げ、長座体前屈といった、筋力・柔軟性の分野は全国平均を下回った。引き続き、課題を踏まえ、体育科を含む各校の教育活動全体を通じた体力づくりの取組等により、意識的に課題のある運動能力について克服していく必要がある。</p> <p>《成人の週1回以上のスポーツ実施率》 感染対策を講じながら徐々に地域での社会体育の取組みを進めつつあるが、コロナ前の実施状況には戻っていない。健康増進と体力の向上を図るためスポーツ推進委員が中心となって開催する地域でのニュースポーツ教室やノルディックウォーキング教室等を開催し、参加者を増やす工夫が必要である。</p> <p>《京都市民総合体育大会入賞競技数》 2年間のコロナ禍による練習不足などから出場を見送った競技が複数あった。そのような中でも6競技が入賞を果たした。今後も競技力の向上を目指し、入賞競技数を増やす。また、将来性を有するジュニアアスリートを養成する支援体制を整えることが重要である。</p>

進捗状況区分	評価	令和4年度成果と今後の課題
		<p>《公共スポーツ施設の利用回数》 新型コロナウイルス感染症が市民生活・地域経済に大きく影響を及ぼしたが、市民が負担なくスポーツ活動に勤しみ、市民の元気・活力・健康増進を図ることを目的として、年間を通して市民を対象に施設の無料開放を行った。年間の利用回数はコロナ前の水準に比べて増加した。 今後は、公共施設の見直し計画による施設の集約化や指定管理者制度の導入等、より市民のニーズに則した施設環境づくりとスポーツ機会の提供が求められる。</p> <p>《スポーツイベント参加者数》 新型コロナウイルス感染症の影響下、スポーツ観光のまちづくりを推進するため、感染症対策を講じた上で、スポーツイベントを開催することで市内外の参加者が気軽にスポーツができる環境を提供した。コロナ前の数値には戻っていないが、徐々に参加者数が増えている。今後、各種イベントについて、ウイズコロナでの適切な対策を行い、地域資源を取り入れながら、参加者増と地域活性を図る必要がある。</p>

5. 今後の施策展開の考え方(令和5年～令和6年度での主な取組)

ACT

区分	No.	具体的内容
施策展開の考え方	1	子どもたちの基本的な生活習慣を確立させるため、学校園が連携し、発達段階に応じた指導を継続するとともに、丹後学を通じた学習や、地産地消・給食指導など、家庭、地域と連携した食育の取組みを更に推進する。
	2	市民のニーズに合ったスポーツの推進や、各地区の事業やPTA活動への協力を行うなど、関係団体等と連携しながら、多くの人がスポーツに親しめる機会を設ける。
	3	京丹後市スポーツ協会の更なる組織強化や事業充実等に向けた支援を継続し、各種スポーツ大会の実施や府民総合体育大会への出場選手の拡大を図り、競技力の向上を目指す。
	4	市内には多くの社会体育施設が点在しているが、地域の大切なコミュニティの場としての役割も大きい。計画的な施設の修繕を実施する一方、利用が少ない施設の維持管理などについて見直しを行う。
	5	交流人口の増加等、地域活性化を図るため、事業効果の高いスポーツイベントを推進するとともに、WMG関西に向けた準備や取組を推進する。

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局
	項	05 保健体育費	3,133千円	3,338千円	205千円	93.8%		
	目	02 スポーツ推進費				(参考)当初予算額		
	事業	01 スポーツ推進委員活動事業				3,610千円	課	生涯学習課
基本計画	27 多様な学びを支援する社会教育の充実		主な財源					
目的	市民にスポーツに関する指導を行うスポーツ推進委員を委嘱し、住民の求めに応じた、身近な場でのスポーツの機会を提供することにより、市民が気軽に楽しめるスポーツ活動を推進する。							
主要な事務・事業の概要	○スポーツ推進委員報酬(49人分)		2,450千円	<活動内容> ・ノルディック・ウォーキング体験会 年間18回、延べ236人参加 ・ニュースポーツ体験会(ビーチボールバレーほか) 年間51回、延べ585人参加 ・地区活動やPTA行事、高齢者大学などにおけるスポーツ指導(ノルディック・ウォーキング、ニュースポーツ、体カテストほか) ・スポーツ大会への協力(ウルトラマラソン、丹後大学駅伝ほか)				
	○旅費(スポーツ推進委員活動費用弁償、職員旅費)		433千円					
	○需用費(消耗品費等) ・機関誌購読料、広報用カラーペーパー		17千円					
	○役務費(スポーツ安全保険料)		89千円					
	○委託料(バス運転委託料)		59千円					
	○使用料及び賃借料(有料道路通行料、駐車場使用料)		20千円					
○負担金、補助及び交付金 ・丹後スポーツ推進委員連絡協議会負担金 ・近畿スポーツ推進委員研究協議会参加負担金		65千円 44千円 21千円	成果・課題	○「ノルディック・ウォーキング」「ニュースポーツ」の普及に努め、幅広い年代の方へスポーツへの参加機会を提供することができた。 ○今後も、スポーツへの参加機会の提供だけでなく、地域において、スポーツ指導をする場を設けられるよう、地区公民館等への働きかけ、連携を強化する必要がある。				

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局						
	項	05 保健体育費	3,268千円	3,601千円	333千円	90.7%								
	目	01 保健体育総務費				(参考)当初予算額								
	事業	50 保健体育総務一般経費				3,783千円	課	生涯学習課						
基本計画	27 多様な学びを支援する社会教育の充実		主な財源											
目的	社会体育事業を円滑に実施するための事務経費のほか、スポーツ基本法に基づき設置したスポーツ推進審議会を運営し、市民の意見を反映したスポーツ環境の整備及びスポーツ活動の推進を図る。													
主要な事務・事業の概要	○スポーツ推進審議会に関する経費 ・審議会委員報酬：12人、開催回数：2回 ・費用弁償		97千円 84千円 13千円	○第2次京丹后市スポーツ推進計画見直しに関する経費 アンケート調査(見直し基礎資料)の実施 調査対象者：市内在住18歳～79歳の2,000人 調査実施期間：令和4年9月22日～11月11日 調査方法：郵送配付、郵送回答又はウェブ回答 有効回答件数：1,020件(51.1%) ・消耗品費(ラベルシール) 4千円 ・印刷製本費(アンケート印刷) 100千円 ・役務費(アンケート郵送、回収) 424千円										
	○会計年度任用職員任用経費 (スポーツ推進室：事務補助員1人)		2,504千円											
	○社会体育に関する事務経費 ・担当者会議、大会誘致活動等旅費 ・全国大会等出場懸垂幕作成経費等 ・駐車場使用料 ・有料道路通行料等		139千円 3千円 114千円 2千円 20千円											
									成果・課題	○「第2次京丹后市スポーツ推進計画」の実施状況の確認や審議を行い、市民の意見を反映したスポーツ環境の整備やスポーツ活動の推進を図ることができた。 ○令和5年度の計画見直しの基礎資料とするため、市民アンケート調査を実施し、市民のスポーツに関する意識を把握することができた。				

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局																														
	項	05 保健体育費							6,629千円	7,496千円	867千円	88.4%																										
	目	02 スポーツ推進費										(参考)当初予算額																										
	事業	02 地域スポーツ推進事業										8,445千円																										
課	生涯学習課																																					
基本計画	27	多様な学びを支援する社会教育の充実	主な財源	国補	地方創生推進交付金	405千円																																
目的		ライフステージに応じた各種スポーツ大会を実施することで、市民の生きがいの実感や健康づくりを促進するとともに、スポーツを通じた交流機会を確保しスポーツ人口の拡大を図る。	繰入金	韓哲・まちづくり夢基金繰入金	238千円																																	
			諸収入	スポーツ大会参加料	7千円																																	
主要な事務・事業の概要	○報償費	34千円	<大会等実施状況>																																			
	・ドリーム・ベースボールに係る審判員謝金	12千円	<table border="1"> <thead> <tr> <th>大会名</th> <th>開催日</th> <th>参加者等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ジュニアカヌースプリント春季・秋季大会</td> <td>5/14(土)・10/29(土)</td> <td>春季：39人・秋季：37人</td> </tr> <tr> <td>京丹後チャレンジデー2022</td> <td>5/25(水)</td> <td>参加率57.5%、30,499人 岐阜県羽島市と対戦、勝利</td> </tr> <tr> <td>市長杯争奪中学校野球大会</td> <td>5/28(土)、29(日)</td> <td>市内5校</td> </tr> <tr> <td>北近畿中学生ソフトテニス大会</td> <td>6/5(日)</td> <td>4市1町11校 60ペア</td> </tr> <tr> <td>京丹後市民陸上記録会</td> <td>6/26(日)</td> <td>21チーム、96人</td> </tr> <tr> <td>京丹後市総合体育大会</td> <td>9/4(日)</td> <td>21種目、1,500人</td> </tr> <tr> <td>京都府民総合体育大会</td> <td>8月～2月</td> <td>16競技参加、入賞6競技</td> </tr> <tr> <td>ドリーム・ベースボール</td> <td>10/30(日)</td> <td>野球教室190人、ドリームマッチ1,300人</td> </tr> <tr> <td>はしうど杯卓球選手権大会</td> <td>12/10(土)</td> <td>2市1町、8校、96人</td> </tr> </tbody> </table>						大会名	開催日	参加者等	ジュニアカヌースプリント春季・秋季大会	5/14(土)・10/29(土)	春季：39人・秋季：37人	京丹後チャレンジデー2022	5/25(水)	参加率57.5%、30,499人 岐阜県羽島市と対戦、勝利	市長杯争奪中学校野球大会	5/28(土)、29(日)	市内5校	北近畿中学生ソフトテニス大会	6/5(日)	4市1町11校 60ペア	京丹後市民陸上記録会	6/26(日)	21チーム、96人	京丹後市総合体育大会	9/4(日)	21種目、1,500人	京都府民総合体育大会	8月～2月	16競技参加、入賞6競技	ドリーム・ベースボール	10/30(日)	野球教室190人、ドリームマッチ1,300人	はしうど杯卓球選手権大会	12/10(土)	2市1町、8校、96人
	大会名	開催日	参加者等																																			
	ジュニアカヌースプリント春季・秋季大会	5/14(土)・10/29(土)	春季：39人・秋季：37人																																			
	京丹後チャレンジデー2022	5/25(水)	参加率57.5%、30,499人 岐阜県羽島市と対戦、勝利																																			
	市長杯争奪中学校野球大会	5/28(土)、29(日)	市内5校																																			
	北近畿中学生ソフトテニス大会	6/5(日)	4市1町11校 60ペア																																			
	京丹後市民陸上記録会	6/26(日)	21チーム、96人																																			
	京丹後市総合体育大会	9/4(日)	21種目、1,500人																																			
	京都府民総合体育大会	8月～2月	16競技参加、入賞6競技																																			
ドリーム・ベースボール	10/30(日)	野球教室190人、ドリームマッチ1,300人																																				
はしうど杯卓球選手権大会	12/10(土)	2市1町、8校、96人																																				
○需用費(消耗品費、食糧費)	448千円	<大会中止> ・弥栄町文化祭駅伝大会																																				
○役員費(新聞折込手数料)	59千円	成果・課題 市民が気軽に参加できるスポーツ事業の実施及びスポーツ大会への支援をすることにより、市民の健康・体力づくりやスポーツを通じた住民間・地域間の交流機会の提供、地域の活性化に寄与した。																																				
○委託料	1,554千円																																					
・市長杯争奪中学校野球大会開催委託料	100千円																																					
・ジュニアカヌースプリント大会運営委託料	924千円																																					
・京丹後市民陸上記録会運営委託料	300千円																																					
・ドリーム・ベースボール会場設営委託料	205千円																																					
・京都府民総体市町村対抗駅伝バス運行委託料	25千円																																					
○使用料及び賃借料(会場借上料等)	15千円																																					
○負担金、補助金及び交付金	4,519千円																																					
・京都府民総合体育大会派遣費補助金	1,036千円																																					
・京丹後市総合体育大会開催補助金	3,050千円																																					
・京丹後チャレンジデー実行委員会補助金	83千円																																					
・野村克也杯学童野球大会実行委員会補助金	350千円																																					

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局																																																
	項	05 保健体育費							19,297千円	19,297千円	0千円	100.0%																																												
	目	01 保健体育総務費										(参考)当初予算額																																												
	事業	01 社会体育団体育成事業										19,698千円																																												
課	生涯学習課																																																							
基本計画	27	多様な学びを支援する社会教育の充実	主な財源																																																					
目的		スポーツ団体による主体的な活動を支援し、市民へのスポーツの普及と振興を図るとともに、スポーツによる青少年の健全育成と体力の向上を図る。																																																						
主要な事務・事業の概要	○京丹後市体育協会補助金	15,727千円	<京丹後市青少年スポーツ協会 種目別加盟団体数>																																																					
	・加盟団体数：21団体(3,593人) ※令和5年3月末現在		<table border="1"> <thead> <tr> <th>種目</th> <th>団体数</th> <th>種目</th> <th>団体数</th> <th>種目</th> <th>団体数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>野球</td> <td>10</td> <td>柔道</td> <td>1</td> <td>卓球</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>バレーボール</td> <td>9</td> <td>硬式テニス</td> <td>2</td> <td>複合(複数種目)</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>バスケットボール</td> <td>6</td> <td>ソフトテニス</td> <td>2</td> <td>カヌー</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>サッカー</td> <td>6</td> <td>パドミントン</td> <td>3</td> <td>レスリング</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>空手道</td> <td>6</td> <td>少林寺拳法</td> <td>1</td> <td>スキー</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>陸上</td> <td>7</td> <td>新体操</td> <td>1</td> <td>合計</td> <td>64</td> </tr> <tr> <td>剣道</td> <td>4</td> <td>体操</td> <td>1</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>						種目	団体数	種目	団体数	種目	団体数	野球	10	柔道	1	卓球	1	バレーボール	9	硬式テニス	2	複合(複数種目)	1	バスケットボール	6	ソフトテニス	2	カヌー	1	サッカー	6	パドミントン	3	レスリング	1	空手道	6	少林寺拳法	1	スキー	1	陸上	7	新体操	1	合計	64	剣道	4	体操	1		
	種目	団体数	種目	団体数	種目	団体数																																																		
	野球	10	柔道	1	卓球	1																																																		
	バレーボール	9	硬式テニス	2	複合(複数種目)	1																																																		
	バスケットボール	6	ソフトテニス	2	カヌー	1																																																		
	サッカー	6	パドミントン	3	レスリング	1																																																		
	空手道	6	少林寺拳法	1	スキー	1																																																		
	陸上	7	新体操	1	合計	64																																																		
	剣道	4	体操	1																																																				
・本部及び支部事業の実施		成果・課題 ○スポーツ団体の組織強化を支援することにより、スポーツ団体が実施する各種教室及び大会などを通して、幅広い年代層へスポーツに親しむ機会を提供することができた。 ○京丹後市青少年スポーツ協会の加盟団体への活動助成金の交付や指導者研修会を開催し青少年のスポーツを通じた健全育成を支援した。 ○令和5年度から法人へ移行した市スポーツ協会について、組織強化及び発展的な活動・運営となるよう引き続き支援する必要がある。																																																						
・スポーツ指導者研修会の開催(令和4年7月13日、11月30日)																																																								
・各町支部、各競技団体の活動支援(年間)																																																								
・大会協力(丹後大学駅伝)																																																								
・広報紙の発行(年3回)																																																								
・法人移行にかかる会議等(年間)																																																								
※令和4年4月に一般社団法人京丹後市スポーツ協会を設立。令和4年度は法人への移行期間とし、体育協会として運営実施。																																																								
○京丹後市青少年スポーツ協会活動補助金	3,570千円																																																							
・加盟団体数：64団体(児童生徒数：1,282人、指導者数：349人)																																																								
・事業内容：指導者研修会の開催、各加盟団体支援、募集チラシの発行																																																								
※子どもスポーツ推進事業(補助金)は新型コロナウイルス感染症予防のため中止																																																								

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部 教育委員会事務局 課 生涯学習課
	項	05 保健体育費	182,249千円	183,000千円	751千円	99.5%	
	目	03 体育施設費				(参考)当初予算額	
	事業	01 体育施設管理運営事業				243,043千円	
基本計画	27 多様な学びを支援する社会教育の充実		主 な 財 源	使用料	社会体育施設使用料	326千円	
目的	市民の身近なスポーツ活動の拠点施設として体育施設を管理することにより、地域スポーツの振興とスポーツ競技力の向上を図る。		使用料	公有財産使用料	125千円		
			諸収入	学校施設光熱水費利用負担金（旧宇川中、旧大宮第三小、旧海部小）	557千円		
			諸収入	旧橋小火災保険料負担金、旧橋小光熱水費負担金	150千円		
			市債	社会体育施設整備事業債（合併特別債）	14,300千円		
			市債	社会体育施設整備事業債（公共施設等適正管理推進事業債）	107,300千円		
主要な 事務・ 事業の 概要	<体育施設の維持管理経費>				<利用状況>		
	○需用費（消耗品費、燃料費、印刷製本費、光熱水費、修繕料）	28,162千円			紅葉ヶ丘運動場（テニスコート）	385 件	
	○役員費（通信運搬費、し尿汲取手数料、火災保険料等）	1,685千円			大宮自然運動公園（グラウンド、テニスコート）	734 件	
	○委託料（運動公園管理、社会体育館管理、浄化槽維持管理等）	14,075千円			大宮社会体育館	848 件	
	○使用料及び賃借料（土地借上、仮設トイレ借上、AED賃借料）	684千円			網野グラウンド（グラウンド、屋内ゲートボール場）	717 件	
	○備品購入費（消火器、グラウンドならし他）	262千円			網野体育センター（体育室、柔・剣道室、テニスコート）	1,177 件	
	○工事設計監理委託料・工事請負費（4社会体育館LED化）	119,233千円			丹後社会体育館	343 件	
	○工事監理委託料・工事請負費（久美浜中央運動公園テニスコート照明設備）	15,070千円			弥栄総合運動公園（体育館、グラウンド、屋根付ゲートボール場等）	1,423 件	
	○工事請負費（その他）	3,078千円			久美浜中央運動公園（グラウンド、テニスコート、屋根付ゲートボール場）	1,163 件	
	・大宮自然運動公園テニスコート人工芝補修工事	271千円			その他体育施設（30施設）	8,255 件	
	・大宮自然運動公園ナイター照明改修	352千円			合 計（47施設）	15,045 件	
	・大宮自然運動公園照明配電盤改修	366千円					
	・網野体育センターテニスコート土砂撤去	241千円					
	・郷体育館外土間タイル補修	125千円					
	・弥栄総合運動公園社会体育館カーテン修理	704千円					
・黒部体育館防犯灯新設工事	151千円						
・久美浜中央運動公園テニスコート人工芝補修工事	505千円						
・久美浜中央運動公園3連ブランコ修繕工事	363千円						
成果・課題					○社会体育館4施設の照明LED化により、設備機能の充実と利便性の向上を図ることができた。 ○新型コロナウイルス感染予防による施設の利用制限がなくなったことから、昨年度に比べて年間の利用件数は大幅に増加した。 ○施設の適切な管理運営を行うことで、市民のスポーツ活動の普及・発展に寄与した。 ○施設の効率的・効果的な管理運営を図るため、公共施設見直し計画等に基づき、管理形態の見直し等について検討していく必要がある。		

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部 教育委員会事務局 課 生涯学習課					
	項	05 保健体育費	2,725千円	2,777千円	52千円	98.1%						
	目	03 体育施設費				(参考)当初予算額						
	事業	02 社会体育用学校開放施設管理運営事業				1,799千円						
基本計画	27 多様な学びを支援する社会教育の充実		主 な 財 源	使用料	小学校施設使用料	15千円						
目的	地域住民にとって身近で利用しやすい学校体育施設を開放及び維持管理することにより、スポーツ及びレクリエーションの振興を図り、もって生活文化の向上に資する。		使用料	中学校施設使用料	13千円							
主要な 事務・ 事業の 概要	<利用状況>		(単位：施設・件)									
	小学校	体育館	施設数	4	2	4	2	2	3	17	○需用費（消耗品費、印刷製本費）	278千円
			利用件数	1,818	674	628	272	266	531	4,189	○修繕料	1,427千円
		グラウンド	施設数	4	2	4	2	2	3	17	(網野南小サッカーゴール塗装等、久美浜中グラウンド水銀ランプ交換ほか)	
			利用件数	1,037	207	551	116	257	78	2,246	○施設設備撤去手数料（大宮南小グラウンド殺虫器撤去）	61千円
		格技場	施設数			2				2	○支障物撤去手数料（大宮中カラスの巢撤去）	66千円
			利用件数			364				364	○備品購入費（網野南小、橋小サッカーゴール購入2対）	893千円
	中学校	体育館	施設数	2	1	1	2	1	1	8		
			利用件数	607	294	264	57	328	123	1,673		
		グラウンド	施設数	1	1	1	1	1	1	6		
			利用件数	29	220	77	72	213	67	678		
		格技場	施設数		1	1	1			4		
			利用件数		151	53	253		79	536		
	合 計					施設数	54	利用件数	9,686			
	成果・課題							○新型コロナウイルス感染予防による施設の利用制限がなくなったことから、昨年度に比べて年間の利用件数は大幅に増加した。施設の計画的な維持管理に努め、市民のスポーツ・レクリエーション活動の場を提供することにより、市民が楽しみ共につくるスポーツのまちづくりに寄与した。 ○今後も市民にとって身近で利用しやすい施設として管理運営に努めていく必要がある。				

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局
	項	05 保健体育費	5,116千円	5,220千円	104千円	98.0%		
	目	03 体育施設費				(参考)当初予算額	課	生涯学習課
	事業	03 久美浜湾加-センター管理運営事業				4,984千円		
基本計画	27 多様な学びを支援する社会教育の充実		使用料	加-センター使用料		641千円		
目的	豊かな自然の中で、カヌーを通して市民のスポーツ及びレクリエーションの振興を図り、心身の健康づくりに資するとともに、本市のスポーツ活動の拠点の一つとして地域の活性化に資するため、カヌーセンターの管理運営を行う。		主な財源					
主要な事務・事業の概要	<カヌーセンター管理運営> ○消耗品費（竹ホーキ、ゴミ袋ほか） 7千円 ○燃料費、光熱水費 402千円 ○修繕料（ドラゴンカヌー艇庫雨どい修繕） 255千円 ○火災保険料、計量器検査手数料 50千円 ○カヌーセンター管理委託料、消防設備点検委託料 533千円 ○回遊ゴミ防護壁設置工事 748千円 ○備品購入費 534千円 （収納棚8台、パワーラック1台、カヤックスタンド10セット）		2,529千円	<カタマラン艇（2艇）の維持管理> 保有艇の1年毎の点検及び修理 ○燃料費 22千円 ○修繕料（バッテリー交換ほか） 43千円 ○船舶検査手数料 63千円 ○設備保守管理委託料 219千円		347千円		
	<浮桝橋の維持管理> ○浮桝橋渡り板修繕（2回） 84千円 ○浮桝橋移動設置業務委託料 308千円 ○浮桝橋保守管理業務（2台） 396千円		788千円	<ドラゴンカヌー管理> ○ドラゴンカヌー艇船体修繕（12艇） 1,364千円 ○ドラゴンカヌー用パドル購入 88千円		1,452千円		
				成果・課題	施設の適切な管理運営を行うとともに、全国大会の開催など、カヌーセンターを拠点として本市のスポーツ活動の普及・発展に寄与した。			

予算科目	款	08 土木費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	建設部												
	項	04 都市計画費	68,003千円	68,096千円	93千円	99.8%														
	目	03 都市公園費				(参考)当初予算額	課	都市計画・建築住宅課												
	事業	01 都市公園等維持整備事業【再掲】				68,681千円														
基本計画	12 快適な都市空間の形成		市債	都市公園整備事業債（過疎対策債）		5,900千円														
目的	都市公園を適正に維持管理し、市民が快適で安全・安心に利用できるようにする。		市債	過疎地域持続的発展特別事業債（過疎対策債）		45,600千円														
主要な事務・事業の概要	○八丁浜シーサイドパーク維持管理経費 19,505千円 【所管：都市計画・建築住宅課】 ・指定管理委託料 15,951千円 ・修繕料（浄化槽修繕2か所、トイレ天窓等修繕） 1,114千円 ・工事請負費（防護柵改修工事、遊具設置工事ほか） 2,396千円 ・火災保険料、自動車損害保険料 44千円		○峰山途中ケ丘公園・峰山総合公園維持管理経費 48,498千円 【所管：生涯学習課】 ・指定管理委託料 43,630千円 ・修繕料（峰山総合公園テニスコート支柱修繕工事ほか） 745千円 ・委託料（峰山総合公園トイレ改修工事実施設計業務） 2,842千円 ・工事請負費（峰山途中ケ丘公園スプリング遊具交換工事） 968千円 ・火災保険料、自動車損害保険料 111千円																	
	(参考) 都市公園利用状況 <table border="1"> <thead> <tr> <th>施設名</th> <th>利用数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>峰山途中ケ丘公園</td> <td>23,219人</td> </tr> <tr> <td>峰山総合公園</td> <td>25,485人</td> </tr> </tbody> </table>		施設名	利用数	峰山途中ケ丘公園	23,219人	峰山総合公園	25,485人	<table border="1"> <thead> <tr> <th>施設名</th> <th>利用数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>八丁浜シーサイドパーク</td> <td>41,991人</td> </tr> <tr> <td>八丁浜有料駐車場 (有料期間: 7/16~8/28)</td> <td>7,349台</td> </tr> </tbody> </table>		施設名	利用数	八丁浜シーサイドパーク	41,991人	八丁浜有料駐車場 (有料期間: 7/16~8/28)	7,349台	【所管：都市計画・建築住宅課】 ・用地賃借料（借地面積：1,995㎡） 202千円			
	施設名	利用数																		
峰山途中ケ丘公園	23,219人																			
峰山総合公園	25,485人																			
施設名	利用数																			
八丁浜シーサイドパーク	41,991人																			
八丁浜有料駐車場 (有料期間: 7/16~8/28)	7,349台																			
		成果・課題		○都市公園の維持管理を適正に実施し、利用者の安全で安心な利用に資することができた。 ○八丁浜シーサイドパークの浄化槽修繕工事、防護柵改修工事などを実施し、利用者の安全性や利便性を確保した。 ○峰山総合公園テニスコート支柱修繕工事、峰山途中ケ丘公園スプリング遊具交換工事などを実施し、利用者の安全性や利便性を確保した。																

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局	
	項	05 保健体育費	5,784千円	5,993千円	209千円	96.5%			
	目	02 スポーツ推進費				(参考)当初予算額			
	事業	03 スポーツイベント推進事業	6,996千円	課	生涯学習課				
基本計画			寄附金		ふるさと応援寄附金		1,115千円		
目的			主な財源						
観光分野と連携し、各種スポーツイベントの開催を支援することで、スポーツを通じた本市の魅力を発信し、交流人口の増加を図る。									
主要な事務・事業の概要	＜スポーツイベントの実施状況等＞								
	イベント名		開催日程	会場	参加者等	関係予算(負担金・補助金) 執行内容			
	京丹後市ドラゴンカヌー選手権大会		8/7(日)	久美浜湾	44チーム、540人	実行委員会への補助金		1,700千円	
	第20回丹後100kmウルトラマラソン		9/18(日)	京丹後市内	2,189人	実行委員会への補助金		171千円	
						バス運転委託料		569千円	
	丹後大学駅伝(第84回関西学生対校駅伝競走大会)		11/19(土)	丹後地域	22チーム、220人	後援会への負担金		600千円	
						大会情報発信事業補助金		1,115千円	
	第56回久美浜湾一周駅伝競走大会		11/23(水・祝)	久美浜湾周辺	192人	大会運営委託料		1,350千円	
	パラスポーツ講演会		12/2(金)	大宮	50人	講師謝金(2人分)		222千円	
	合計				3,191人	5,727千円			
○その他経費(消耗品費、燃料費、有料道路通行料)			57千円						
成果・課題			○新型コロナウイルス感染対策を講じて各種大会を実施し、参加者(全体で3,191人)のほか、応援者、関係者等を含め多くの参加者を得て、地域における経済効果及び市の魅力発信を図ることができた。 ○丹後大学駅伝では、ガバメントクラウドファンディング(寄附金)により、インターネット配信(当日)及び地上波でのテレビ放送が実現し、開催地である丹後地域をPRすることができた。						

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局
	項	05 保健体育費	1,749千円	1,863千円	114千円	93.8%		
	目	02 スポーツ推進費				(参考)当初予算額		
	事業	05 ワールドマスターズゲームズ 関西推進事業	2,215千円	課	生涯学習課			
基本計画			諸収入		地方公共団体スポーツ活動助成金		1,431千円	
目的			主な財源					
ワールドマスターズゲームズ関西(WMG)の取組を通じて、本市の滞在型スポーツ観光の推進、障害者スポーツの基盤づくり及び地域の活性化を図る。								
主要な事務・事業の概要	OWMG関西京丹後市実行委員会運営補助金		39千円					
	OSUPジャパンオープン補助金		430千円					
	＜SUP2022ジャパンオープン＞							
		・開催日：令和4年4月15日(日) ※14日(土) SUP無料体験会実施						
		・参加者数：80人 ※無料体験会 10人						
		・会場：久美浜湾カヌー競技場						
○全日本カヌーマラソン選手権大会運営補助金		1,260千円						
＜令和4年度全日本カヌーマラソン選手権大会＞								
		・開催日：令和4年5月20・21・22日(金・土・日)						
		・参加者数：98人						
		・会場：久美浜湾カヌー競技場						
○旅費、有料道路通行料		20千円						
成果・課題		OWMGプレ大会(SUP、カヌーマラソン)を開催し、本大会に向けての競技運営に必要な運営体制等について確認することができ、今後の大会・合宿誘致に向けてノウハウを得られた。 OWMG大会が2027年5月に開催することが決定した。引き続き、大会の知名度の向上と機運醸成に向けた取組を展開していく必要がある。						